

日本遺産・世界遺産&ジオパーク

ウォークプラン

新宮の町を抜け 熊野古道ウォーク

高野坂から見た王子ヶ浜。高野坂の標高差は約50m。ウォーキング初心者でも無理なく歩ける

世界遺産 ジオパーク

熊野古道 高野坂

●くまのこどうこうざか
 ●新宮市三輪崎 ●広角側
 登り口はJR新宮駅から車で約15分。三輪崎側登り口はJR三輪崎駅から徒歩約7分【MAP】P22C2



往時の面影を残す古道沿いでは石仏も見られる

鮮度抜群の地魚が味わえる

寿司和食 まえ田

●すしわしょく まえ田
 生まぐろ、くじらなどの自慢の一品料理や、新宮、宇久井など地元漁港で水揚げされる鮮度抜群の地魚が味わえます。
 ☎0735-23-2057 ●新宮市橋本2-10-30 ●JR新宮駅から徒歩約25分
 時11時~14時、17時~21時(日曜日のみ20時30分LO) ●月曜(祝日の場合は変更) 【MAP】P22C1



くじらの竜田揚げ 1375円

ジオパーク 浮島の森

●うきしまのもり
 ☎0735-21-0474 ●新宮市浮島3-38 ●JR新宮駅から徒歩約5分 ●9時~17時(12~2月は~16時) ●無休 ●大人110円、子ども(6~11歳)50円 【MAP】P22C1

枯れた植物が堆積して筏状になり、世にも不思議な「島」ができたという



日本遺産 羽指中建立の石祠

●はざしちゅうこんりゅうのせきし
 ●新宮市三輪崎 ●JR三輪崎駅から徒歩約17分【MAP】P22C2



金光稲荷神社の角に立つ。三輪崎の鯨方の羽指(鯨に釘を打ち込む人)が建立したともいわれる

こんもり茂る緑に覆われた孔島。前には穏やかな海が広がっている

三輪崎の日本遺産やジオパークを見学



ジオパーク 孔島・鈴島

●くしま・すずしま
 ●新宮市三輪崎 ●JR三輪崎駅から徒歩約12分【MAP】P22C2

コースチャート



日本遺産

孔島・鈴島の石造物

●くしまいつくしまじんじんのせきぞうぶつ
 ●新宮市三輪崎
 ●JR三輪崎駅から徒歩約20分【MAP】P22C2



日本遺産

三輪崎八幡神社の石灯籠

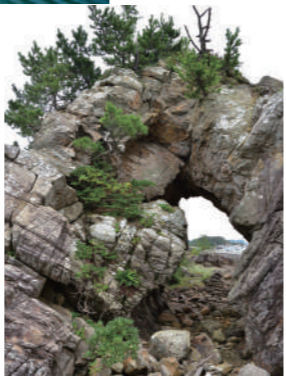
●みわさきはちまんじんじんのいしとうろう
 ●新宮市三輪崎
 ●JR三輪崎駅から徒歩約10分【MAP】P22B2

足湯でゆったり

三輪崎漁港の一角には天然温泉の足湯があり、ウォーキングの際の足休めにぴったり。無料、10時~16時 ●火曜・悪天候時【MAP】P22C2



鈴島では大自然の営みに驚かされる



日本遺産 鯨山見跡

●くじらやまみあと
 ●新宮市三輪崎 ●JR三輪崎駅から徒歩約20分【MAP】P22C2

三輪崎の鯨方が鯨を見張った場所。高野坂を少し外れた枝道の先にある

登ると王子ヶ浜のビューポイントがあるので小休止。絶景を楽しみ、石畳が残る道をさらに進むと、日本遺産の「羽指中建立の石祠」「鯨山見跡」がある。

大自然が造り上げた景勝地 孔島と鈴島を散策

坂を下ったら、海沿いに進んで三輪崎漁港へ。漁港の前には、ジオパークの孔島・鈴島が浮かんでおり、どちらも防波堤伝いに歩いて行ける。鈴島は大自然が造り上げた複雑な地形が見もの。孔島には、三輪崎や太地の鯨方が奉納した法華塔や石灯籠が残っており、「孔島・鈴島の石造物」として日本遺産に登録されている。

孔島では、夏に白い花を咲かせるハマユウをはじめ、約120種の植物を観察することもでき、鈴島にも約60種が群生。この暖地性植物群落は新宮市天然記念物に指定されている。

小さくとも豊かな自然に包まれた島を後にしたら、最後に三輪崎八幡神社へ参ろう。境内に鯨方の太地とという人が奉納した石灯籠が残っており、鯨方の信仰を今に伝えている。また「三輪崎の鯨踊(↓P6)」は、この神社の例大祭で演じられるものだ。勇壮な古式捕鯨にしばし思いを馳せ、三輪崎駅から帰途につこう。

海の見える熊野古道を歩き、捕鯨の歴史を宿す三輪崎へ

新宮市街から、海沿いに続く熊野古道高野坂を越え、かつての捕鯨拠点のひとつ三輪崎を目指す。日本遺産・世界遺産・ジオパークと、みどころ満載のコースだ。

最初に向かう浮島の森は、約5000㎡の森全体が、実は沼地に浮かんでいるという不思議スポット。市街地に残された寒暖両性の貴重な植物群落は、国の天然記念物に指定されている。

続いては「寿司和食 まえ田」で鮮度抜群の地魚で昼食を。近くの「mafably」(↓P22)にも立ち寄ったら、高野坂の登り口(広角側)へ。なお、この間のルートは少しわかりにくいのでタクシーを利用していい。また高野坂を登る前に、王子ヶ浜を散策するのもおすすめ。登り口から並行する紀勢本線のガードを潜れば、浜に出られる。

高野坂は新宮から那智山へ向かう巡礼者がたどった道。往時の雰囲気をよく残し、世界遺産にも登録されている。広角側から少し

※大雨の後などは、ガード下が浸水し、王子ヶ浜に出られない場合があります。